

内折り梁受け金物

保護手袋着用



注意

商品を取り出すとき、施工するときは、切断面に触れると手を切る恐れがありますので注意してください。

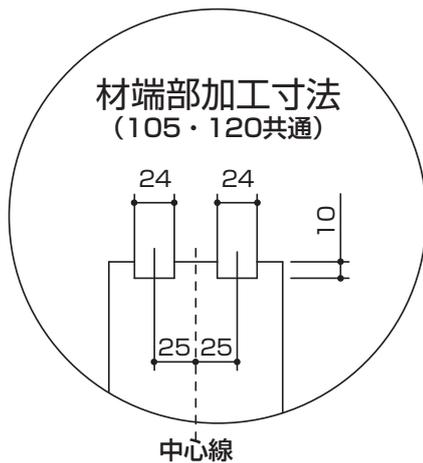
■使用上のご注意

内折り梁受け金物の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。指定の用途以外には使用しないでください。

ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。

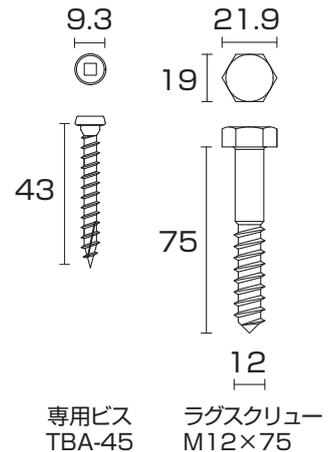
- ・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちはしないでください。
- ・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

施工方法

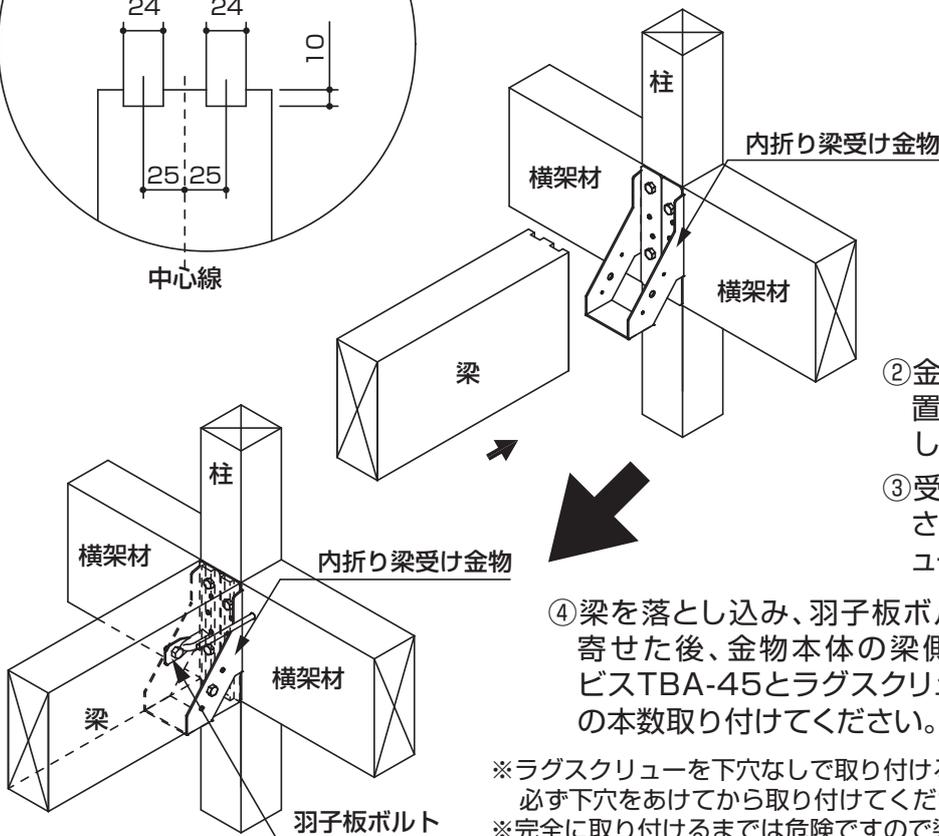


- ① 梁端部のボルト頭があたる箇所に切り込み加工をしてください。
※ 落とし込む梁の両端は金物本体の板厚分(4mm程度)短くしてください。

接合具



- ② 金物本体を梁の上端に合わせて位置決めし、専用ビスTBA-45で固定してください。
- ③ 受け材に9mmのドリルで下穴(深さ50mm程度)をあけてラグスクリューを取り付けてください。



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 タナカ

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
(受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>